

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

計画の名称	引地川水系流域治水総合整備計画		
計画の期間	令和3年度～令和6年度	重点配分対象の該当	
交付対象	神奈川県、藤沢市、茅ヶ崎市、大和市、座間市、綾瀬市		
計画の目標	令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、引地川水系においても、ハード・ソフト一体となった実効性のある事前防災対策を加速していくために、流域治水に係る取組を計画的に推進し、年超過確率1/10（時間雨量約60mm）の規模の洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。		

全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,135	A	6,040	B		C	95	D	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	1.5	%
------------	-------------	-------	---	-------	---	--	---	----	---	-----------------------	-----	---

計画の成果目標（定量的指標）

番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	<ul style="list-style-type: none"> 計画の対象規模の洪水が発生した場合の浸水面積を29.4haから24.1haに減少させる。 計画の対象規模の洪水が発生した場合の浸水面積 (ha) 	29.4ha		24.1ha
2	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等見直しのための基礎調査の実施済市町村数を 0市町村 (R3) から 6市町村 (R6) に増加。 土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等見直しのための基礎調査の実施済市町村数 	0市町村		6市町村
3	<ul style="list-style-type: none"> 二級河川引地川を渡河する橋りょうについて、必要な耐震補強を実施し災害時の安全度を確保する。 橋りょうの耐震補強による安全度 (%) = 橋脚補強済み橋りょう数 / 橋脚補強が必要な橋りょう数 (6橋) 	50%		67%
4	<ul style="list-style-type: none"> 準用河川一色川流域の氾濫防止面積を5.39haから4.82haに減少させる。 氾濫防止面積 (ha) 	5.39ha		4.82ha
5	<ul style="list-style-type: none"> 大和市内の引地川流域における下水道の都市浸水対策達成率を74% (R3) から75% (R6) に増加させる。 浸水対策完了済面積 / 浸水対策を実施すべき面積 (1039ha) 	74%		75%

備考等	個別施設計画を含む	国土強靱化を含む	定住自立圏を含む	連携中枢都市圏を含む
-----	-----------	----------	----------	------------

